

茨城県常総市立玉小学校 (学校長 山本 麗子)

| | | | |
|------|--|----------|------------------|
| 実施日 | 平成19年10月26日(金) | 時間 | 午前10時～午後1時 |
| 実施場所 | 6年教室, 音楽室, 図書室, 相談室, 体育館 | 対象/人数 | 6年生25名, 全校児童157名 |
| 担当教諭 | 松本 利子、守能 智美 | ファシリテーター | 海原 三枝 |
| 講師 | 王 清(中国) 崔 智殷(韓国・留学生) チャクル・ムラット(トルコ・留学生) タベッシュクー・ベヘルズ(イラン) | | |

活動内容

中国・韓国・トルコ・イランの遊びや踊り、それぞれの国の紹介
6年生による和太鼓・リコーダー発表
全校児童による合唱

児童の感想

- ・トルコとイランの面積は、日本より大きいことが分かった。トルコとイランの人は、豚肉を食べないことが分かり、日本人と違うことが分かった。一緒に地球に住んでいるのに国の違いがあり、考え方も違うことが分かった。
- ・イランや韓国のことをインターネットで調べても分からなかったことが直接先生たちと話のできたので、よく分かった。外国の人たちは、洋服、靴、帽子などいろいろなものが違っていたり、町の様子など同じ所や違う所もたくさんあって、とてもおもしろかった。また、違う国の人とも会ってみたいと思った。
- ・中国のことを教えてくれた王清先生は、中国の小学生の教科書を持ってきてくれたり、民族衣装を着て見せてくれたりして、分かりやすかった。体育館で見せてくれた踊りはすごかった。ムラット先生は、トルコの挨拶から料理、楽器まで元気に教えてくれて、最後には、おもしろいマジックを見せてくれて、楽しかった。

先生の感想

- ・民族衣装などの実物に触れることで、世界の国々への興味関心が高まった。
- ・4人の先生方がそれぞれの持ち味で子供たちに接して下さり、もっと時間があってもよかったほどとても楽しい集会であった。
- ・外国人の先生方の準備がよく、スクリーンでの映像がよかった。
- ・児童と一緒に給食をとって下さり、楽しい時間が過ごすことができた。昼休みには、第1部6年生との交流で使った楽器やスクリーン映像などを1～5年生にも見せて下さり、児童全員がい

ろいろな世界の国について興味・関心が高まった。

- ・一緒に給食を食べたり、昼休みに一緒に遊んだりと、とても身近な交流をすることができた。積極的にかかわっていただき、子供たちにとって印象深い交流となった。

保護者の感想

- ・授業公開日に設定していただき、新しい取り組みに参加できてよかった。

成果と課題

- ・中国、韓国、トルコ、イランの講師と交流することで、それぞれの国への関心をもち、もっと知りたいという学習意欲をもつことができた。
- ・6年生は、本やインターネットだけでの理解ではなく、実際に外国人講師に触れて話を聞いたり、コミュニケーションを取ったりすることで、印象深い総合的な学習の時間をもつことができた。
- ・教えてくださる遊びの内容を前もって知っておけば、子供たちへの指示が的確にできたり把握できたりして、より楽しい集会になったと思う。直接、外国人の先生方との連絡を取った方がよいと思った。

